

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

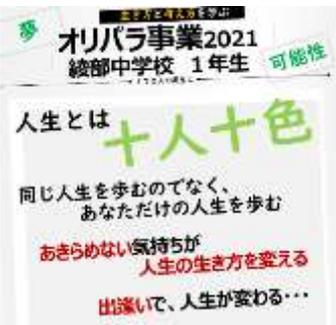
事業実施報告書

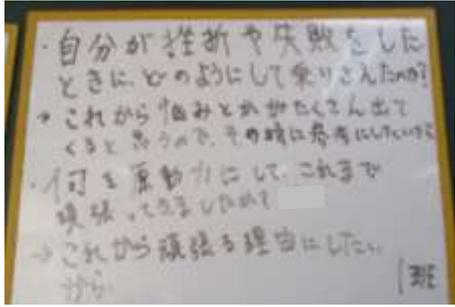
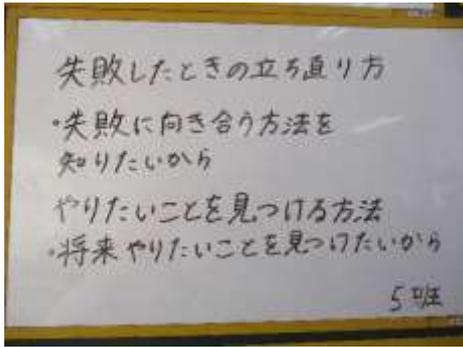
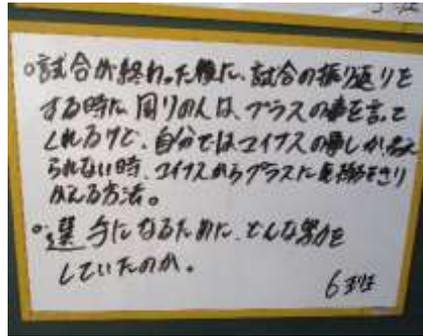
- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 綾部市立綾部中学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1実践テーマ	【 V 】
2実施対象者	本校 第1学年生徒 男子84名 女子88名 計172名
3展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（オリンピック・パラリンピック教育講演会） ③ その他（ ） <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名（オリンピック・パラリンピック教育講演会） ② その他（ ）
4目 標 (ねらい)	(1) スポーツの価値の再認識を通じ、国際的な視野を持って世界の平和、世界に挑戦できる生徒の育成、スポーツの価値やその意味、そしてそれらを保持していくための不断の努力の大切さについて学ぶ。
5取組内容	<p>(1) 事前学習 資料（パワーポイント）・動画を用いて講話をお世話になる選手について学習した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>人生とは 十人十色 同じ人生を歩むのではなく、 あなただけの人生を歩む あきらめない気持ちが 人生の生き方を変える 出逢いで、人生が変わる…</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>1年生共通目標 みんなが(で) 希望をもてる質問を考える。 どんな言葉を発し どんな言葉を聴き どんな言葉を目 にするのが大切。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>日本トップレベルの 人と触れることで あなたの「何か」 必ず芽生え、必ず自分 の今後の人生の宝となる。</p> </div>

	<p>(2) オリンピック・パラリンピック教育講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 講師：田本 博子氏（シドニーオリンピックソフトボール銀メダリストで、現京都市立嵯峨中学校教諭）</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>生徒たちは、意欲的に今後の自分たちの学校生活や部活動、進路、人生と結び付けながら取り組んでいた。講演会での質問については、各学級で感じたこと、率直に聞きたいことなどを交流し、内容を考えた。</p>    
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>事前学習を通じて、これから進むべき道のりの試練の中で課題の発見や解決に向けて、他者と協働しつつ主体的に取り組む態度や、多様性の尊重（人間としての共通性、他者への共感、思いやり等）、公德心（マナー、フェアプレー精神、ボランティア精神、おもてなし精神等）の育成・向上心などと関連できるように工夫した。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>本来ならば全校生徒での実施が望ましいが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、日程・時間・場所、人数の都合により全校生徒での実施計画が立てられなかったことが課題として挙げられる。 各学級での講話やリモート開催を検討するなど、生徒のためにできることを試行錯誤していきたい。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>現段階では未定であるが、是非とも実施していきたいと考える。その依頼手段や実施時期、場所などをどうするのかなど決めるべきことを整理していきたい。</p>